

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

も く じ

- 定例NPO現場見学バスツアー……………3P
- ゆいの会、「ささえあいセンター」オープン…1P
- 新社会人のためのマナー研修……………3P
- リレーインタビュー……………3P
- 日本福祉大学SLバスツアー……………2P
- サポートちた 今後の事業予定……………3P
- 東浦・武豊円卓会議……………2P
- インフォメーション……………4P

このたびの熊本県をはじめとする各地で震災に遭われた方々へ、心よりお見舞い申し上げます。

ゆいの会、「ささえあいセンター」オープン

NPO法人ゆいの会では、このほど「地域ささえあいセンター」を新設、知多市生活支援体制整備事業を受託、第1層生活支援コーディネーターとして、地域づくりの核を担うことになりました。その経緯と今後の抱負について、下村一美代表理事に語っていただきました。



ささえあいセンター。内覧会5月14日

「築60年の建物が、ぬくもりがあっという反面、耐震とかさむ修繕費が課題で、もっと

多くの人に来てもらうためにも、新設できたという話が前から出ていたんです。」そんな時、松下典子理事から地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金として「地域ささえあいセンター整備事業費」があると情報を得、1年かけて法人内で検討した。土地の所有者との話もつき、さあ建てようと知多市に働きかけ、申請準備を行った。一昨年リーダー研修で訪問した、認定NPO法人ぐるーぶ藤の実践も参考にした。

建設費用は、交付金と積み重ねてきた積立金、そして遺贈寄付でまかなった。「代表交代した平成24年に、子どものいない利用者さんから、自分が亡くなったら資産を役立ててほしいと言われたんです。90歳で亡くなり、本法人で葬儀や手続きを行って、遺言により現金と不動産の相続をしました。不動産売却による資金を活用させていただきました。」

ゆいの会のたすけあいサービス利用から始ま

り、一度は施設入所したものの、我慢できずに退所。要介護の独居生活をゆいの会が制度内外で支援してきた利用者。長年の「温かいケア」に対する感謝の気持ちが、新施設に生かされた。



下村一美代表理事

「市域全体を見渡す役割を担うことになり、松下理事の存在あってこそと思いますが、これから関係者の皆さんと共に積み上げていこうと考えています。代表として4年。若手ヘルパーの確保と訪問介護一本の介護保険事業経営が課題ですが、暮らしやすい知多市になるよう、さまざまな人や団体とつながって地域づくりに努めます。」 (聞き手岡本)

平成28年度 通常総会・ 会員交流講演会のご案内

5月26日(木)

日本福祉大学 美浜キャンパス

《通常総会》

時間:13:30~14:30 場所:12号棟3階 1231教室

《会員交流講演会》

時間:14:40~16:30 場所:12号棟3階 1232教室

講師:奥田知志 氏

(認定NPO法人抱樸(ほうぼく)理事長)

内容:講演会「たすけてと言える社会に」

お申込み、詳細等は同封チラシをご覧ください。

■日本福祉大学SLバスツアー

3月24、25日の2日間にわたり、日本福祉大学社会福祉学部1年のゼミ生131人、教員6名によるサービスラーニングバスツアーを開催、1日2団体を3コース設定し、延べ12箇所を見学した。

見学先のひとつ、NPO法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛では、副理事長佐々木優氏より法人概要の説明を受け、理事長佐々木幸雄氏より法人設立に至った自身の経験や、学生に期待することなどが話された。

見学後の学生からは、「人と人との関係を大切にしていることがわかった」「介護以外の様々な分野の福祉を知った」「自分の将来を考える機会になった」などの感想があり、現場を見聞きすることによって、これから始まる事前学習や現場活動に向けての意欲が高まった。(位田)



団体の組織概要、歴史を綴った表を前に説明、熱心にメモを取る学生ら（ふれ愛にて）

■東浦(絆)・武豊(Paka Paka)円卓会議

(公財)あいちコミュニティ財団では、県下の高齢者急増に伴う医療介護サービスの大幅な不足に備えるため、ちた地域で進められている「0～100歳の地域包括ケアのまちづくり」を応援する基金設置のための円卓会議を開催、東浦町と武豊町で関係者がテーマに沿って対話した。

東浦町のテーマは「総合相談プラットフォーム」。多職種連携ボランティアチームにじ(NPO法人絆参加)メンバーに(社福)愛光園やにほんごひろばが参加し、障害児者や在住外国人も対象とした「誰もが相談できるしくみ」をどうするか、参加者30人余りと検討した。このしくみは、3月に策定した地域福祉計画にも掲げられ、訪問看護ステーションが行う「まちの保健室」やボランティアが運営する「居場所」、学習支援と抱き合



4月23日東浦町文化センターで開催

わせの「子ども食堂」等、実践者から様々なアイデアが出た。

武豊町では「発達障害児の家族



4月26日武豊町民会館で開催

支援」がテーマ。NPO法人Paka Pakaが話題提供し、NPO法人ゆめじろうやSmiley Dream、手をつなぐ育成会、町社協が参加し、気軽な相談場としてのコミュニティカフェ、たすけあいの循環、支援者育成、男親ネットワークづくり等、取り組みアイデアが出された。

財団では、今後このような「0～100歳の地域包括ケア」につながる幅広い活動を応援する基金を設置、取り組むNPO等の寄付集めを支援していく。本法人では、会員団体に周知し、5市5町ごとのセーフティネットの網の目がさらに細くなるよう協力していく。(岡本・江端)

熊本地震 支援金募集中

この度の熊本大分地震に際し、(認N)抱樸の奥田知志理事長は4/17に現地入りし、他団体と協働で、指定避難所外で避難生活する方への炊き出しを実施しました。現在は地区内外のNPO法人12団体で“こころをつなぐ『よか隊ネット』”を結成し、支援活動を継続しています。

サポートちたで集めた支援金は、これら現場の活動に活かしていただけるように、よか隊ネットへ寄附します。また、下記口座でも受付けておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

こころをつなぐ「よか隊ネット」

<http://yokatainet.com/index.html>

支援金受付窓口

公益財団法人 共生地域創造財団

〈郵便振替〉

番号 02250-6-126459

口座名 公益財団法人 共生地域創造財団

〈振込の場合〉

銀行名 ゆうちょ銀行

金融機関コード9900-229

店名 ニニ九店(ニニキウ店)

預金種目 当座 口座番号 0126459

■第141弾 定例NPO現場見学バスツアー

4月21日（木）この春、NPOに就職または、協働部署へ異動した行政等担当者を対象にしたテーマ「NPOってなあに」を開催、8人が参加した。知多地域成年後見センター、手づくりカフェAda-coda、ゆいの会、あかりへ訪問、それぞれの設立の経緯や働き方、地域とのかかわりを通じて、共有したふりかえりは、以下の通り。（市野）

- ・ 補い合うことで成り立つ社会の中、NPOは課題を知り対策を講じている。
- ・ 今ある姿は、地域とのかかわりを大切にしてきたこれまでの活動の積み重ね。



隣接する地域子育て支援センター・こども園と垣根のない世代間交流に関心を寄せる参加者

- ・ 広い視野を持つ大切さ、自分一人ではできないコトは限られている。だから仲間がいる。
- ・ 理念を共有した仲間との活動が、働く人を輝かせる。
- ・ 在宅を選択した時、それを支える手段があることを知った。

現場の想いと行動力を学ぶことができる、今年度開催のお知らせ

- ◎28年7月21日「0から100歳のまちづくり」
見学先 だいこんの花、むそう、ゆいの会
- ◎29年2月21日「空き家対策と農福連携」
見学先 知多地域成年後見センター、南粕谷ハウス、びすた〜り

■新社会人のためのマナー研修

4月25日（月）、NPO法人起業支援ネット 久野美奈子代表理事を講師に招き、接遇の基本とは何かを学んだ。

接遇とは「よりよい未来に向かって、適切に判断し、適切に行動できる自分になるためのもの」という。そのためにまずは



今年度から社会人としてNPOで活躍、またビジネスマナーの学び直し意欲のある11名が参加

自分たちの法人が何を目標しているのかを話し合う事が大事。なぜなら、組織の理念や方針と、そこから生まれる社風で社内のビジネスマナーが決まるからである。また、人の暮らしを支える職種

が多くあるNPOや福祉団体では、自身の能力向上をはかることはもちろんではあるが、出来ない事は見極め周りに助けを求める判断も新社会人として重要であるとのこと。その他、電話対応の仕方や呈茶の基本、ビジネス文書の実技も行い、コミュニケーション実技では交渉のノウハウを学んだ。（安藤）

ふくし職員リレーインタビュー



知多市社会福祉協議会
地域福祉部門 副統括監

河村 康英さん

平成5年入職。現在はコミュニティソーシャルワーカーとして地域福祉の推進に取り組む。相談事業では相手にとことん向き合い、「できないことの支援」より「できることの応援」を大切にしている。ワーカーの姿勢が住民の信頼を生み、新しいサービスを創設し、住民の問題解決に向かう力を引き出す。それが地域福祉の活性化につながると強く感じている。

プライベートでも近所の子どもを集め「河村塾」を開催。その子に合った学習支援だけでなく、スポーツや食事作りなど日常生活を通じて生きる力を気づく場としている。また、親以外の大人と関わることが子どもの成長過程には必要だと感じている。

地域の問題に対し「無関心」と「過剰」の反応が多いのは、向き合う機会が少ないからで、課題に気付いた人はその事実を発信する義務があるとも考えている。「若者を取り巻く環境整備が急務。自己責任論で済ませては、排除をすただけで根本的な解決にならない。若者が自分らしく生きるには社会から孤立しない環境が欠かせない。」と熱く“発信”している。趣味は野球、ハンドボール、マラソン。信条はAll is well(きつとうまくいく)。（位田）

会費納入のお願い

平素は、当法人の活動にご賛同いただきまして誠にありがとうございます。28年度も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。なお、振込用紙を同封させて頂いておりますので、ご利用ください。

- 正会員／(団体) 15,000円 (個人) 5,000円
- 準会員／(団体) 5,000円 (個人) 3,000円

サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

■第8回介護職員初任者研修(通信課程)

最短 15 日間で取得(施設実習1日あり)
〈日時〉5月23日(月)～7月15日(金)
〈会場〉認定 NPO 法人ネットワーク大府 研修室
〈募集開始〉5月6日より
〈申込問合せ〉(認 N)ネットワーク大府(事務局 豊田)
☎ 0562-44-3735

■パステルシャインアート体験講座

パステルを粉にして絵を描くパステルシャインアート。高齢者や障害者施設のレクリエーションにも活用できます。
〈日時〉5月29日(日) 10時～12時
〈場所〉半田市花園町 6-25-1
コミュニティスペースあみーご
〈参加費〉2,000円
〈定員〉10名
〈申込問合せ〉戸田愛 ☎ 090-4235-7269
<https://coubic.com/kiramekibatake>

■ゆいの会「地域ささえあいセンター」内覧会

ゆいの会は創立 25 周年を迎え、『地域ささえあいセンター』新設に伴い建屋を建て替え、3月末に完成。皆さんお誘いあわせの上お出かけください。
〈日時〉5月14日(土) 10時半～15時
〈場所〉知多市新知字西屋敷 22 番地 2 (N)ゆいの会
〈内容〉オカリナ演奏、さをり織り体験、作品展示・即売(さをり織り、パッチワーク、陶芸)
先着 200 名様に粗品進呈。

ヘルパー募集

ゆいの会では、家事援助などの活動もあります。年齢、性別、資格の有無問いません。有資格者、大歓迎。上記内覧会、ヘルパー募集についての問合せは下記まで。
〈問合せ〉(N)ゆいの会 ☎0562-32-5906

■成年後見サポーター研修講座 @美浜町

認知症の高齢者、また知的障害や精神障害で判断能力が不十分な方々の権利や財産を守るための成年後見制度。制度活用のための6回講座を開催。
〈日時〉6月10日～7月15日(毎週金曜日)
13時半～16時
〈会場〉美浜町生涯学習センター 2F 研修室
〈受講料〉1,000円(全6回分資料代)
〈申込開始〉5月9日より
〈申込問合せ〉(N)知多地域成年後見センター
知多後見事務所 ☎ 0562-39-2663

■うめぶろ～輝け、ワタシ！～ 同窓会&交流会

(平成 28 年度あいちモリコロ基金助成事業)

介護職員初任者研修課程(旧ヘルパー 2 級)修了生を対象に「輝け、ワタシ！プランクを埋めて私らしい働き方応援プロジェクト(愛称:うめぶろ)」を実施、現場復帰を応援する取組の第1弾として同窓会&交流会を開催する。
〈日時〉6月29日(水) 11:00～14:00(軽食あり)
〈会場〉知多市勤労文化会館 やまももホール
〈内容〉資格活用状況アンケート調査結果報告など
〈参加費〉無料
〈問合せ〉市野

1%支援制度フォーラム 2016 in 一宮 ～お金の流れで地域を変える～

全国で6市(H28.4.1現在)が取り組んでいる1%支援制度を発信するとともに全国の取組を紹介し、支援制度の深化と NPO 等公益活動への「志金循環社会」の実現を目指す。
〈日時〉7月9日(土) 10時～17時
〈会場〉尾張一宮駅前ビル(一宮市栄 3-1-2)
〈内容〉基調講演、分科会、全体会
詳細は、一宮市 HP を参照(5月9日以降)

NPO現場見学バスツアー



ちた型0～100歳のまちづくり

〈日時〉7月21日(木) 9時半～16時
〈定員〉26名
〈参加費〉5,200円(昼食代別途)

(担当:江端)



特定非営利活動法人

地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631
Fax 0562 (33) 1743